

科目名	英語 II		担当者名	鹿野昌子(カノマサコ)	
開講年次	1	開講時期	後期	クラス	C
授業形態	演習	履修方法	必修	単位数	1
ナンバリング	A0032	該当DP	DP1,DP4		
授業概要	<p>各課のトピックについて内容理解、時代・社会etc.を英語を使いながら考える。 各チャプターに於ける基本語彙と基礎英文法の復習 基本語彙と基礎文法を見直しながら学習することで、英文解釈・英作文へと繋げていく。 4技能を強化し、会話練習・慣用表現の習得をすることで表現力をつけていく。</p>				
到達目標	<p>基本的な文法知識を身につける。 4技能の運用強化により、スムーズなコミュニケーションが取れるようにする。 短いセンテンスを身につけて、場面に応じた英語表現ができるようにする。</p>				
授業計画	回	授業内容		授業外学習（内容と時間）	
	1	Unit 9	トピック:高品質の食器	復讐・予習	90分
	2		比較級	復讐・予習	90分
	3	Unit 10	トピック:宣伝費削減ー製品開発	復讐・予習	90分
	4		不定詞・動名詞	復讐復讐・予習・予習	90分
	5	Unit 11	トピック: ビジネストリップー地方空港	復讐・予習	90分
	6		前置詞・接続詞	復讐・予習	90分
	7	Units12	トピック:商談etc.ーダメな1日	予習	90分
	8		Midterm Interview, 会話テスト、復習	復讐・予習	90分
	9	Unit 13	トピック:冬の嵐の被害	復讐・予習	90分
	10		受身(受動態:脳動態)	復讐・予習	90分
	11	Unit 14	トピック:メディアの功罪	復讐・予習	90分
	12		関係詞	復讐・予習	90分
	13	Unit 15	トピック:UK観光スポット	復讐・予習	90分
	14		仮定法	復讐	90分
15		総復習	試験勉強	90分	
教科書	English Indicator 1 (Essential)				
参考書	辞書、電子辞書				
成績評価	方法	割合	備考		
	中間試験	15%	簡単な会話、記述式テストー採点、返却		
	期末試験	60%	記述式テストー採点、返却なし		
	確認プリント、宿題、提出物 etc.	10%	学習進捗状況に応じて実施ーチェック後返却		
	受講態度ー積極性(発話 etc.)	15%	授業に対する取り組み姿勢、発話の多さ。		
履修上の注意	<p>受講時、教科書・ノート・辞書は必携。 宿題etc.の提出物は期限厳守。期限後の提出不可。 授業中、携帯電話使用は辞書としての使用のみ。 授業中の退室は必ず許可を得る。</p>				
実務経験との関連					
オフィスアワー			メールアドレス		